

第24回 参議院議員通常選挙投票結果

●秋田県選挙区選出議員選挙開票結果

候補者名	八峰町得票数	秋田県得票数
西野あきら	119票	11,131票
松浦ダイゴ	1,801票	236,521票
石井ひろお	2,477票	290,052票
計	4,397票	537,704票

投票総数 4,448 (有効投票数4,397 無効投票数51)

●投票区別投票結果(秋田選挙区)

投票区	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
大 沢	男	277	181	65.34%
	女	308	181	58.77%
計		585	362	61.88%
石 川	男	220	139	63.18%
	女	226	147	65.04%
計		446	286	64.13%
田 中	男	316	214	67.72%
	女	365	230	63.01%
計		681	444	65.20%
水 沢	男	487	325	66.74%
	女	608	392	64.47%
計		1,095	717	65.48%
目名湯	男	319	214	67.08%
	女	351	209	59.54%
計		670	423	63.13%
八 森	男	476	327	68.70%
	女	570	362	63.51%
計		1,046	689	65.87%
観 海	男	727	491	67.54%
	女	784	548	69.90%
計		1,511	1,039	68.76%
岩 館	男	350	230	65.71%
	女	371	258	69.54%
計		721	488	67.68%
合 計	男	3,172	2,121	66.87%
	女	3,583	2,327	64.95%
計		6,755	4,448	65.85%

**秋田県選挙区
石井ひろお氏が再選**

第24回参議院議員通常選挙が7月10日、町内8か所の投票所で行われました。即日開票の結果、秋田県選挙区では自由民主党で現職の石井ひろお氏が再選を果たしました。

本町の秋田県選挙区の投票率は65・85%で、前回より4・62ポイント高くなりました。また、期日前投票を利用した人は2,109人と投票者総数の47・41%となりました。

●比例代表選出議員選挙開票結果

政党等の名称	八峰町得票数	秋田県得票数
社会民主党	261,000票	26,417,562票
国民怒りの声	7,000票	2,012,541票
おおさか維新の会	183,277票	26,663,975票
公明党	605,000票	57,731,790票
日本共産党	248,000票	38,995,854票
幸福実現党	49,000票	3,163,998票
自由民主党	1,851,956票	224,287,419票
新党改革	30,764票	3,615,308票
日本のことを大切にす	15,000票	4,213,460票
生活の党と山本太郎となかまたち	53,000票	7,132,000票
民進党	811,000票	117,268,847票
支持政党なし	23,000票	4,545,000票
計	4,137,997票	516,047,754票

投票総数 4,441 (有効投票数4,139 無効投票数302)
 ※得票数は、政党等の得票と名簿登録者の得票を合わせた数です。
 ※小数点以下が出るのは按分票があったためです。

平成28年度 八峰町職員採用試験のお知らせ

1. 試験区分及び採用予定人員

試験区分	採用予定人員	職務内容
大学卒 一般行政	若干名	一般的な行政事務に従事します
高校卒 一般行政		

※「大学卒」は、大学卒業程度、「高校卒」は高等学校卒業程度の教養試験のことで。

2. 受験資格

大学卒 一般行政	次のいずれかの要件を満たす方 ・昭和61年4月2日～平成7年4月1日までに生まれた方 ・平成7年4月2日以降生まれた方で大学卒又は平成29年3月卒業見込の方
高校卒 一般行政	昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方 ※学校教育法による大学を卒業した方もしくは平成29年3月卒業見込の方またはこれらに相当する学歴を有すると認められるものは受験できません。

3. 試験日及び場所

9月18日(日) 午前10時～正午 ノースアジア大学
 ※試験説明開始時刻(午前9時50分)に遅れた場合は、受験できません。

4. 申込受付期間

8月3日(水)～8月24日(水)

5. その他

詳細は町ホームページをご確認ください。

■問合せ・申込先 八峰町総務課 ☎76-4601

第2次八峰町総合振興計画基本目標

PART4 ～安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり～

平成28年3月に策定された「第2次八峰町総合振興計画」。同年4月から平成37年までの10年間を計画期間としており、6つの基本目標を実現することで町の将来像「白神の自然と人とで創るやすらぎのまち」を目指します。

6つの中から今回は「安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり」の主な施策を紹介します。

基本目標	施 策
安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり	(1) 地域福祉の充実 (2) 出会いの創出及び結婚支援の充実 (3) 子育て支援の充実 (4) 保健対策の充実 (5) 社会保障の健全運営 (6) 地域医療の確保

6つの基本目標

- ①豊かな自然と共生するまちづくり
- ②快適で安全な暮らしを支えるまちづくり
- ③未来につながる活力ある産業づくり
- ④安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり
- ⑤彩り豊かな文化とふるさとをささえる人づくり
- ⑥町民とつくるパートナーシップのまちづくり

(1) 地域福祉の充実

基本方針

高齢、障がい、その他さまざまな事情から福祉サービスが必要となるようになって、誰もが自分らしく誇りを持って町の一員として普通の生活を送ることができるよう、町民の相互扶助の精神を醸成するとともに、地域総合ケアシステムを構築する。

成果目標

介護等認定率：21・7%(H27) ↓ 18%(H37)

具体的な施策

● 暮らしやすい地域づくり：高齢者世帯の日用品や食料品などの買い物支援対策に取り組むなど

● 地域医療と介護及び福祉サービスの充実：地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアシステムを有効に活用するため、関係機関との連携を強化し、相談体制を充実させるなど

(3) 子育て支援の充実

基本方針

多様化するニーズや少子化社会に対応するため、就学前の保育・教育を一体と捉えた認定こども園の設置を進める。子育て世代に対する経済的な支援を行うとともに、子育て支援センターを設置し、子育ての情報提供などを行う。

成果目標

子育て支援センター設置数：0か所(H27) ↓ 1か所(H37)

認定こども園設置数：0園(H27) ↓ 2園(H37)

具体的な施策

● 子どもたちが健やかに育つ環境づくり：子育て支援センターを設置するとともに、子育ての情報提供、相談、指導、支援等を行うなど

● 認定こども園の設置：認定こども園移行へ向けて保育士の研修を充実させる

● 病児保育の充実：医療機関、近隣市町と連携し、病児保育の充実に努める

(5) 社会保障の健全運営

基本方針

地域福祉の充実に係る施策の展開、保健対策の充実に係る施策の展開と相まって、認知症の予防、介護予防、健康診査受診率向上による病気の予防に努め、医療費の抑制を図る。

成果目標

(一人当たりの費用)

● 国保事業：年間39万1千円(H27) ↓ 年間38万円(H37)

● 後期高齢者医療事業：年間72万円(H27) ↓ 年間68万円(H37)

● 介護保険事業：161万3千円(H27) ↓ 150万円(H37)

具体的な施策

● 保険事業の充実：国保事業、後期高齢者医療事業により、適切な検診と医療を受ける機会を確保するとともに、町民の医療費負担は、福祉医療制度で軽減を図る。介護予防事業を推進し、介護給付費の抑制を図るなど